

にこっと通信

nicotto tsu-sin!



にこっとちゃん

2005. 7. 15

第10号

発行／
ぐんまこどもの国児童会館



夏の特別企画

『こどもの国のおばけ屋敷』 『おいで〜、おいで〜』

- ◆ 開催日 8月6日(土)～8月21日(日)
- ◆ 時 間 9:30～17:00
(おばけ屋敷は10:00～16:30)
- ◆ 会 場 多目的ホール

ついに、こどもの国におばけ屋敷が登場。
今年の夏は、冷え、ひえ～!!
このほか、怪談話やパネルシアターなども行います。



夏休みわくわくイベント

- ★ 7月21日(木)～7月31日(日)
多目的ホール
ボールDEあそぼう!
- ★ 7月24日(日)～8月3日(水)
第一研修室
卓球広場
- ★ 7月24日(日)、7月31日(日)
公園 わんぱく広場
水鉄砲バトル
- ★ 8月25日(木)～8月31日(水)
多目的ホール
カブラDEあそぼう!

※イベントの都合上、変更となる事があります。
開催の詳細はお問い合わせください。

スペースシアター

○プラネタリウム新番組

6月11日(土)～

11月6日(日)

平日 14:30～
土・日・祝日 13:00～、15:30～

※7/21(木)～8/31(水)の夏
休み期間中は上記の時間に加
え、平日11:00から、臨時投
影いたします。



© Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku © Pokémon

ぐんまこどもの国 夢大賞 第14回

次世代を担う子どもたちが未来にみる夢を募集します。

部 門	絵 画	童 話
テ ー マ	「ぼくの夢、わたしの夢」	創作童話(テーマは自由)
規 格	四つ切画用紙(39cm×54cm)	400字詰め原稿用紙10枚以内
対 象	18歳未満	小学生以上18歳未満
	いずれも群馬県内居住又は通勤、通学する方	

応募方法 所定の応募票を添付し、郵送または児童会館まで持参してください。
募集期間 8月2日(火)～9月4日(日)
その 他 作品は未発表のものとし、応募作品は審査を行い各部門ごとに賞を設け、賞状等を贈ります。表彰式を11月20日(日)、に行う予定です。

休 館 日

7月… 4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)
8月… 1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)
9月… 5日(月)・12日(月)・20日(火)・26日(月)



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町480
TEL.0276(25)0055 FAX.0276(25)0059
URL <http://www.sunfield.ne.jp/~kodomo01/>

ぐんまこどもの国児童会館新事業 お母さんのリフレッシュタイム

忙しいときはリフレッシュ!!子育てパワーを再充電

児童会館では本年度の新規事業として「お母さんのリフレッシュタイム」を開催しています(年5回予定)。子育てや家事に毎日大忙しのお母さん達の気分転換や、趣味のきっかけ作り、また、子育て中のお母さん達の仲間作りや、子育て情報の提供などを目的に、子育て支援の一環として始められました。多くのお母さんに、このリフレッシュタイムで息抜きをしてもらい、楽しく子育てパワーを充電していただきたいと思います。子ども達はクラフトルームやプレイルームなどで自由遊びを行い、お母さんが参加しやすいよう、お手伝いをいたします。



このコーナーでは第1回目として6月14日に行われた「軍手人形をつくろう」を紹介します。軍手人形とは、カラー軍手にフェルトを貼ったり刺繍をしたりして、ウサギやブタ、ニワトリやヒヨコなどを形作るものです。これに手にはめ、動かしながらおはなしをします。軍手人形を使ったおはなしはたくさんあり、またおはなしの流れに沿った演じ方(動かし方)もあります。こう書くとなんとなく難しい?と考えてしまうかもしれませんが、子どもはお母さんが軍手人形を手にして、ちょこちょこ動かすだけでも大喜びです。普段歌っているお歌にあわせて動かすなどでも十分楽しめます。まずは子どもとのコミュニケーションの手段と考えて気軽に動かしてみてください。

今回、軍手人形は「ぶた」を作りましたが、みな、それぞれの個性がでていてどれもかわいらしくできあがりました。参加したお母さんも楽しんで人形を作っていたようです。自由遊びをしながら待っていた子ども達も、できあがった人形に大喜びでした。お母さん手作りの軍手人形は、お家に帰ってからも、大活躍することでしょう。



第2回目、7月12日は、小さいお花をアレンジした「フラワーボトルをつくろう」を行いました。

次回もお母さんのために、すてきなリフレッシュタイムをご用意いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

● 軍手人形「ぶた」

<作り方>

材料：・軍手(ピンク)1枚 ・綿フェルト(うすピンク、こいピンク)
・ビーズ(黒)10個 ・リボン(5色) ・糸(白、赤、黒)
・フェルトペン(黒)

- ① 綿を指先につめる(5匹とも同じ大きさになるように)首を縫いしぼり形を整える。



- ② こいピンクのフェルトで鼻を5枚作り、それぞれの顔の中心に接着剤で貼る。



- ③ ビーズの目を縫いつけ、口を刺繍する。



- ④ うすピンクで耳を10枚作り、それぞれの頭に縫いつける。フェルトペンで鼻の穴をかく。



- ⑤ 首にリボンを結んで出来上がり。



(おはなしかご：参考)

<演じ方>「このぶた 申す」

- ① 片方の手に手袋人形をはめて、図のように広げて登場



- ② もう片方の手の人差し指で手袋人形の親指の頭をさわって「このぶた 申す」と言う。

差した指は少しはなし、親指人形の頭を一度(または二度)言葉にあわせて前に振りながら「みなして森へ」と言う。

- ③ 次にまた、片方の人差し指で、人差し指人形の頭をさわって「このぶた 申す」と言う。人差し指人形の頭を、言葉にあわせて前に振りながら「何しに森へ」と言う。

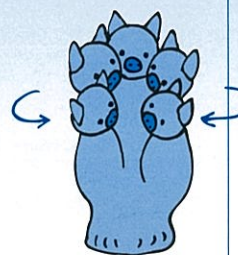
- ④ このように順に次は中指をさして「このぶた 申す」「お母さんに会いに」中指

- ⑤ くすり指をさして「このぶた 申す」「そしてそしてどうする」くすり指

- ⑥ 小指をさして「このぶた 申す」「かじりついて」小指の頭を振りながら言う

- ⑦ 「キスしちゃう!!」で全部の指を「ぎゅっ!!」とくっつける

- ⑧ 指をもう一度軽く開き「かじりついて」「キスしちゃう!!」で、またくっつける



学習意欲を育てる

—やる気を起こさせるには—



前回、二つの国際調査の結果を受けて、「学力低下」の問題を採りあげました。その中で、順位もさることながら、日本の子どもたちの学習意欲が低下し、家庭での学習時間が最低レベルで、勉強をおもしろいと感じ、もっと学びたいという意識も、最下位に甘じるという結果であったことは、順位以上に考えさせられます。

これを「近ごろの子どもは、……」と嘆き、学校や教師を非難すれば事足りるというのは早計にすぎます。そこで、今回は「学習意欲(やる気)を育てる」ことに焦点を当てて、採りあげてみました。

<意欲(やる気)とは>

ふつう「何かに対して意欲を持っている状態」を「やる気がある」と言います。『広辞苑』(岩波書店)で「やる気(やる気)」の項目を見ると、「ものごとを積極的にすすめることとする目的意識」とあります。他方、心理学関係の書物(注)によると、「意欲」と「やる気」はほぼ同じで、「やる気」の方が日常的によく使われる言葉であるといえます。たとえば「勉強や仕事など知的なことを達成しようとする行動」を指します。専門用語では「動機づけ」と呼ばれ、「広い範囲で何かを達成しようとする行動」を意味します。

ですから、「学習意欲」は「学習に積極的に取り組もうとする意識」であり、「学習の動機づけ」は「学習課題を達成しようとする行動」ということになります。表現はちがいますが、内容はほとんど同じことです。

<学習意欲の構造>

「学習意欲の構造」、つまり「学習に対するやる気の起こる仕組み」は、実際には次のように説明できます。子どもは過去にある活動をして「嬉しかった・楽しかった」という経験があり、さらにその際、親や教師や友だちから認められ受け入れられる(他者受容)と、「自分もやればできるんだ」(有能感)「だから次も自分でやる」(自己決定感)につながり、その結果として知的な好奇心や達成したい、挑戦したいという心情につながっていくと考えられます。では、その学習意欲はどこから生まれるかについて「『やる気』はどこから生まれるか」(新井邦二郎)は、「学習意欲の相対的強さの変化」の発達モデルを示しています。それを要約すると、次のようになります。

- ① 自己目標実現の学習意欲(社会化された内発的学習意欲)は発達とともに高まる。
- ② 規範意識による学習意欲(成績的学習理由)は小学校中高等

年をピークに下がる。

- ③ 内発的学習意欲(興味的学習理由)は最初高いが次第に下がる。
- ④ 賞罰による学習意欲(対人的学習理由)は最初高いが次第に下がる。

四つの学習意欲の中で、人が自立するとともに自己目標実現の学習意欲に支配されるようになる、と指摘しています。これらのことから、子どもが学習意欲を持ち、それを持続するためには、自己目標をもつことが大切になると言えましょう。また、発達段階の早期には、知的な好奇心を大切にすることで興味・関心を高め体験を持つことや子どもの行動をほめたり認めたりすることの大切さもわかります。

<意欲を持ち続ける条件>

「楽しいこと」や「興味・関心のあること」には、自然に「やる気」が起きます。その意味で、「興味・関心を持つ心」を育てることが「意欲」を持続させることにつながります。

では、この心を育てるにはどうしたらよいでしょうか。「好き・嫌い」は経験しないと持てない感情です。教科の好き嫌いも同じことです。学校では、興味・関心の幅を広げることを意図した授業も大切です。子どもたちにとっては、未経験の経験を経験することが不可欠ですし、勇気を持って試してみることで興味を持てるかどうかの判断する力も育ちます。そこでは、同じ内容でも経験のさせ方ということにも工夫をする必要があります。

そして最後に、自己目標実現のためには、「将来、何になりたいか」という職業意識を育てることが大切だと思います。幼稚園児でさえ、具体的な職業名を挙げ、目を輝かせる子がいます。しかし、学年が進むとともに、その輝きが失われていくように思われます。成長とともに具体的なイメージが変化することは決して悪いことではありません。子どもの能力や適正が次第にはっきりしてくるからです。

親や教師は、子どもの将来の仕事について思い描くことのできる機会をつくることも大切で、それが学習への意欲を持ち続ける支えとなるのではないのでしょうか。

【参考文献】

小野瀬雅人「子どものやる気を引き出す条件」(『児童心理』2003年6月号所収)。(注)桜井茂男「学習意欲の心理学—自ら学ぶ子どもを育てる—」(誠信書房、1997年刊)。

夏休み こども学習相談 (保護者の方へ)

ぐんまこどもの国児童会館 こども相談室では、夏休みの宿題や勉強のことなど、お子様のための学習相談をおこなっています。

日時: 7月20日(水)～8月31日(水) 毎週 水～土曜日
※毎週、日曜日～火曜日はお休みです。
9:30～17:00(受付は、16:30まで)

■直接ご来館するか、お電話でご相談ください。

TEL.0276-25-0055

ぐんまこどもの国児童会館 こども相談室 学習相談係

お子様からのお電話をお待ちしております。保護者の方からもぜひお話しください。

高校生ジャグリング in こどもの国

行楽日和の5月5日。ぐんまこどもの国児童会館に、2年生の松島宣節君を中心とした群馬県立太田高等学校の有志が集まり、リング、ボイ、デビルスティック、ボールなどの道具を使ってジャグリング(大道芸)を披露し、たくさんの親子を楽しませてくれました。

このジャグリングサークルは1、2年生あわせて11人。先輩からサークルを引き継ぎ、現在も技を磨きながら活動中。児童会館での演技も今回で3回目です。始めは進行の仕方など戸惑う事もあったようですが、日々の反省を活かし回を重ねる毎に進歩して、今後の活躍が実に楽しみです。

実はこのサークルのメンバーも、かつてはこどもの国に遊びに来ていたとか。その彼らが今度は年下の子供達を楽しませ、また自分たちの腕を磨くために、こどもの国に帰ってきました。

このように、児童会館での遊びを卒業しても、新しい目標をたて児童会館を利用することもできます。当館では、今後もこのような活動を応援していきたいと思います。



今回、紹介したジャグリングサークルのホームページのURL
<http://www.geocities.jp/otajag/>
 ジャグリングに興味のある方、ぜひアクセスしてみてください。

公園レター

今年も5月中旬に、自然ふれあいクラブのメンバーは、カブトムシの幼虫採集にチャレンジしました。腐葉土をスコップで掘っていくと、大きな幼虫がムクリ!! 子供達は立派な幼虫に歓声を上げていました。また、一緒に参加していた大人達も、自分の子どもと同じ顔をして夢中になっていました。

この時期の幼虫はもうすぐサナギになる準備段階に入っています。2リットルの角ペットボトルの中に、腐葉土と朽木(幼虫の餌)とともに入れ、光が入らないようにカバーをしてそっとしておくと、6月上旬から6月中旬頃にサナギになります。じっとがまんしてさらに待つと、7月上旬から下旬くらいには、立派な成虫へと羽化します。

クラブ員のお家でもたくさんカブトムシが羽化するといいですね。



ぐんまこどもの国自然ふれあいクラブ 会員募集中
 お問い合わせは
 TEL.0276-22-1448 堀越まで

紹介します

「太田市綿打児童館」

このコーナーは、県内の児童館を紹介します。
 楽しい行事や特色ある遊具などをお話していきます。



〒370-0346
 太田市新田上田中町828-11
 TEL.0276-57-3837
 〈開館時間〉10:00~18:00
 〈休館日〉土曜日・祝日・年末年始

今回は4月に開館した、できたてほやほやの児童館「太田市綿打児童館 コロン」を紹介します。このかわいらしい「コロン」というネーミングは、近隣の幼稚園児が「コロコロ転がって遊べるよう」名付けたそうです。綿打児童館は、12角形のオレンジがかった落ち着いた壁の建物が2つ並んで建っていて、庭にはジャングルジムとすべり台を併せたような大型遊具やロープスライダー、砂場があります。その大型遊具のてっぺんに白くモコモコしたオブジェが付いています。これは…と中村館長にお聞きしたところ、「コットンボールです。昔の人の話によると、大慶寺(現在、大根のボタン寺)をひらいた綿打五郎為氏という人が「綿打」の由来になっているそうです。このコットンボールは綿打児童館のシンボルなんですよ」とのお答えでした。



館内の広いホールには、卓球台や跳び箱、すべり台や大きなウレタンの積み木など、小学生から幼児まで体を動かして遊べる遊具が置いてあります。うかがった日は中村館長がフラフープで子供たちと遊んでいました。別の棟は、絵本コーナーやブロックなどの乳幼児向けの遊具があります。平日の午前中は、赤ちゃんや幼児連れの親子で賑わうそうです。

また、午後になると、近くの小学校から小学生がたくさん遊びに来るそうで、多い時は、1日200名程度の利用があるそうです。

大人になってから、「あそこで遊んだなあ」と思い出してもらえたら、と中村館長。そして、障害のある子も一緒に、誰でも楽しく遊んでもらえる児童館にしたいとおっしゃっていました。

施設だけではなく職員の方達もフレッシュな太田市綿打児童館に皆さんも遊びに行ってみてください。

こどもの国無料貸出自転車のお知らせ

東武三枚橋駅前からぐんまこどもの国への来園者へ、自転車の無料貸出しを行っています。

利用場所:太田市鳥山下町642-3(三枚橋駅東側)
 利用期間:4月~11月までの、土・日・祝日と群馬県民の日(10/28)
 利用時間:9:00~17:00(17:00までにかならず返納)
 利用年齢:小学校4年生以上
 ※小学生は保護者の了解と、中学生以上は身分を証明できるものを確認させていただきます。

● 詳しくは、下記までご連絡ください ●

太田市役所 花と緑の推進課 TEL(直通)0276-47-1840
 三枚橋無料貸出自転車管理事務 TEL 0276-25-6160
 (貸出日のみ)

編集後記

軒下にゆれる風鈴。涼しげに鳴るこのガラスの球体は、情緒豊かな日本人の夏の定番アイテムです。殺伐とした時代に生きる子ども達、この音にちょっと立ち止まって涼んでみてね。